

## 2024年度保育所及び認定こども園における自己評価

本年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育・教育に活かせる内容で記入して下さい。

・ A B C D の4段階評価です。

A	： たいへんよい
B	： よい
C	： 一部検討を要する
D	： 改善を要する

保育所・こども園名 【新津認定こども園】

自己評価の観点	前年度の 評価	本年度 の評価
<b>1. 園の保育理念・保育方針・保育目標の理解について</b>		
① 会の保育理念を十分に理解し、日々の保育実践に活かしている	A	B
② 園の保育方針、保育目標を理解し、保育を実践している	A	B
評価の根拠 年度末に振り返りを行い、年度初に説明会を実施している。職員の理解が深まるよう取り組んでいく。		
<b>2. 保育について</b>		
① 一人ひとりの子どもの発達状況に配慮した指導計画となっている	A	A
② 年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している	A	A
③ 評価、資料（諸記録）を集積している	A	A
④ 日々の保育実践について振り返りを行い、計画に生かし、子どもの育ちに反映させている	B	B
⑤ 園内の清掃がなされ、清潔に保たれ、子どもが心地よく過ごせるよう配慮している	A	B
⑥ 気候や子どもの活動にあわせ、温度・湿度・換気、照度など配慮している	B	A
⑦ 季節の草花などを飾るなど、保育の中で子どもが季節感を感じるように配慮を行っている	B	A
⑧ 子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができています	A	B
⑨ それぞれの子どもに関する必要な情報を共有している	A	A
⑩ 保育についての話し合いをよくしている	B	B
⑪ 保育士自身が楽しんで保育をしている	B	B
⑫ それぞれの役割を把握し、適切な動きができています	B	B
評価の根拠 職員会議、リーダー会議、クラス会議など各種ミーティングで保育に関する情報共有をしている。		
<b>3. 健康管理について</b>		
① 日々の園児の健康状態を観察し、一人一人の体調に合わせた保育を心がけている	A	A
② 玩具、遊具等については、常に衛生的に保持している	A	A
③ 乳幼児突然死症候群（SIDS）や感染症等の予防の対策やマニュアルが用意されている	A	A
評価の根拠 マニュアル、チェックリストを基に園児の健康管理に努めている。		
<b>4. 行事について</b>		
① 行事の種類や実施回数は適切である	B	B
② 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている	A	A
評価の根拠 行事の意図を職員皆で検討し次年度の実施にむけて取り組んでいる。		
<b>5. 食育について</b>		
① 食育を通して子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つように工夫している	A	A
② 旬のものや季節感のある食材を用意し、食文化を伝える工夫をしている	A	A
③ 調理担当者と子どものコミュニケーションが図られるようにしている	A	A
評価の根拠 担任と給食担当が連携し野菜栽培やクッキングを行っている。		
<b>6. 運営について</b>		
① 園長や主任・職員の役割分担と責任が明確にされ、園児や保護者への迅速な対応ができる体制がある	A	A
② 各種会議を適切かつ効率的に進めている	B	A
③ 打合せ回数、時間、内容は適切である	B	B
評価の根拠 会議が効率的に進むよう事前に議題を伝えて意見をもち寄って打ち合わせをしている。		

自己評価の観点	前年度の 評価	本年度 の評価
<b>7. 保健・安全指導について</b>		
① 年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じている	A	A
② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している	A	A
③ 事故や災害に適應できるマニュアルをすぐに見ることができるようにしている	A	A
④ 廊下に落ちているものを拾ったり、トイレのスリッパを揃えたり意識している	A	A
⑤ 室内の衛生やクラス廻りの清掃など、気持ち良い環境に心がけている	A	B
評価の根拠 衛生・安全についての計画、マニュアルに沿って保育を行っている。		
<b>8. 研修について</b>		
① 部内・部外研修への参加態勢の充実を図っている	A	A
② 研修報告を園内で実施している	A	A
評価の根拠 職員の希望を取り研修計画を作成し、各種研修に参加している。		
<b>9. 情報管理について</b>		
① 園児の個人記録は個人情報保護法に基づいて管理・保管している	A	A
② 園内で知り得た事柄について守秘義務を徹底している	A	A
③ 各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理している	A	A
評価の根拠 個人情報の管理は鍵の掛かる場所に保管している。また、処理について機密文書の扱いで適切に廃棄している。各種情報の守秘義務も徹底している		
<b>10. 設備について</b>		
① 施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている	A	A
② 掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している	A	A
評価の根拠 電気・消防設備等の点検について委託業者と打ち合わせを行い計画的に実施している。また、日々の点検についてもマニュアルに沿って行っている。掲示は園だより等を掲示し適切かつ効果的に活用している。		
<b>11. 保護者支援について</b>		
① 子どもの送迎時に子どもの様子を伝えあうようにしている	A	A
② クラス懇談や個別懇談を行っている	B	B
③ 入園説明会やクラスごとの懇談会などでは保育内容や目的をわかりやすく説明し、情報提供を行っている	B	B
④ 保育参観等の機会を設け、保護者に保育を理解してもらう工夫をしている	B	B
評価の根拠 連絡帳やドキュメンテーション、懇談会を行いながらきめ細かい対応を心がけている。		
<b>12. 開かれた園づくりについて</b>		
① 園庭や保育室等を、地域の子育て親子等に解放している	B	A
② 職員による、育児に係る「子育て相談」は充実している	B	B
③ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している	A	A
④ 中高生の職場体験や実習生の受入体制について、その意義や方針を全職員が理解している	A	A
⑤ 来客や地域の方に明るく挨拶をしている	A	A
評価の根拠 配慮を必要としている園児は保護者、専門機関、本部等と連携し、情報の共有化を図りながら適切に対応を行っている。未就園児の子どもと保護者を対象として月に1～2回「なかよし広場」を開催し、保護者への子育てについてアドバイスを行っている。また、中学生の職場体験や実習生の受入時、意義や方針をマニュアルをもとに全職員に共有を図りフォローしている		
<b>13. 情報発信について</b>		
① 保護者に向けて、コドモン、園だより等で情報発信に努めている	A	A
② 地域や小学校等に向けて、行事、子育て支援等の周知に努めている	B	B
評価の根拠 コドモンで各種お便りを配信し情報の提供を行っている。ドキュメンテーションで日々の園児の様子を作成し、迎えに来た保護者が誰でも見れるよう玄関に掲示している。すこやかなつとで地域にも情報発信を行っているがより広く情報を知らせる取り組みが必要である		
<b>14. 人権擁護について</b>		
① 園児一人ひとりの人格を尊重し、適切な言葉かけや関わりをしている	A	A
② 園児の家庭環境や国籍、性別等の多様性を認識し、差別のない関わりをしている	A	A
③ 園児や保護者のプライバシーに配慮し、適切な対応や関わりをしている		A
評価の根拠 個人情報取り扱いマニュアル等を職員に周知している。定期的に「人権擁護のチェックリスト」で保育の振り返りを行っている。		
<b>15. 総括</b>		
年間をとおしての振り返り、子どもの育ちをより豊かなものにするための保育の実現に向けて、今後力を入れて取り組みたい事柄や課題等をご記入ください。		
・前年度の課題に対する自己評価及び前年度よりも改善・充実したと考えられる点		
会議のやり方や職員体制を変えたことで職員の意識が変化し始め職員理解・共通認識につながっている。		
・課題だと考えられる点や次年度の計画に反映させたい点		
・会議の持ち方など職員間で話あう機会を充実させていく。 ・人員不足を解消し子どものためにより良い保育が行えるようする。		
・実施できていなかった行事の実施にむけて検討していく。		